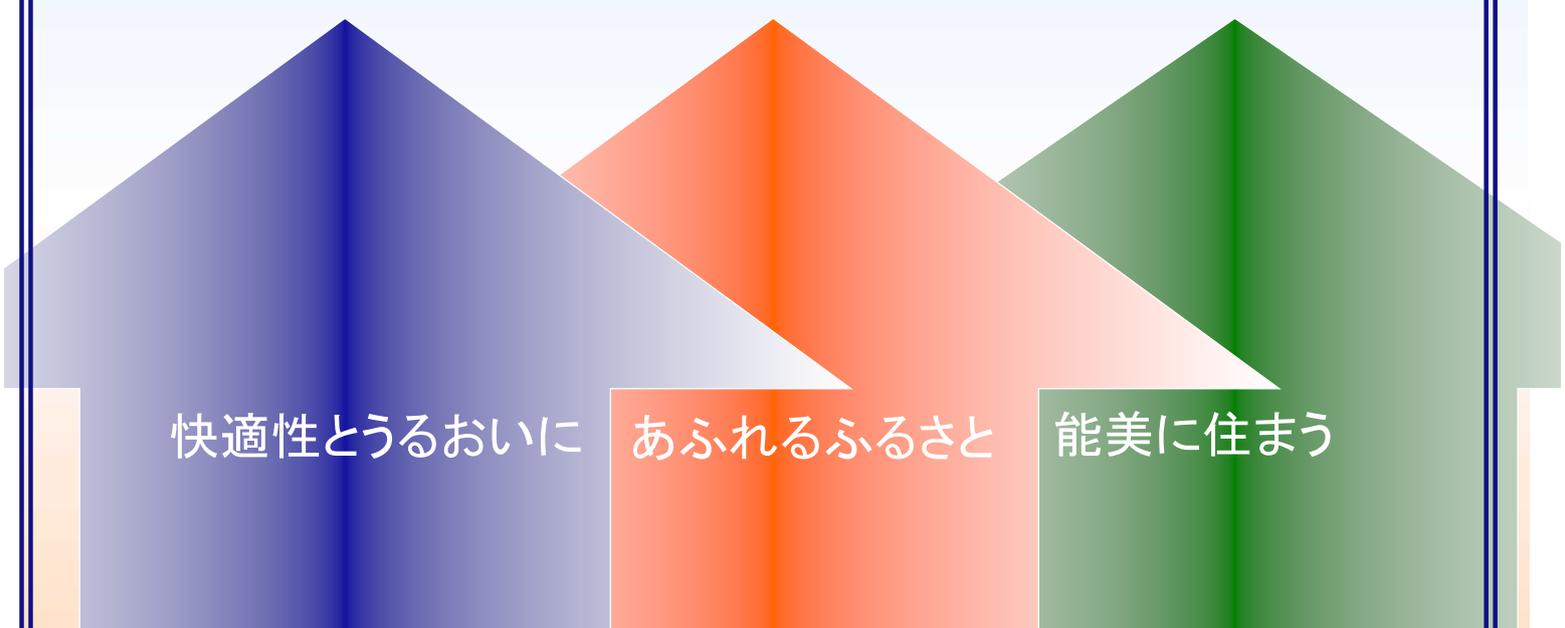


能美市住宅マスタープラン

(能美市住生活基本計画)

改訂版

2019年度～2028年度



快適性とうるおいに

あふれるふるさと

能美に住まう

2019年3月

目 次

序章 はじめに	1
第1部 現況調査編	
第I章 現況調査	
I-1 自然特性、社会特性	5
I-2 住宅特性と住環境	19
I-3 市営住宅の状況	28
I-4 上位・関連計画の整理	45
I-5 計画課題の整理	62
第2部 計 画 編	
第II章 住宅マスタープランの基本理念	65
第III章 市営住宅総合活用計画	
III-1 市営住宅整備基本計画	71
III-2 市営住宅長寿命化計画	83
第IV章 一般住宅整備基本計画	
IV-1 持家住宅整備基本計画	113
IV-2 民間賃貸住宅整備基本計画	135
IV-3 住環境整備基本計画	137
第3部 資 料 編	
第V章 資料	
V-1 市営住宅団地別概要	151

1. 住宅マスタープランの目的と概要

(1) 策定の目的

- ・ 2007年に『能美市住宅マスタープラン（能美市住生活基本計画）』を策定し、10年間の経過したところであるが、この間も少子化及び高齢化が進み、全国的には人口減少社会が到来した。また近年経験したことがない規模の災害である東日本大震災や熊本地震が発生し、災害への備えや経済活動の見直しを迫られただけではなく、日本人のライフスタイルや家族とのつながりについても考えさせられる事となった。これらのことにより、これまで以上に生活の基本である住宅やそれを取り巻く環境について、多様なニーズによりきめ細やかに対応していく必要に迫られている。
- ・ また国では2006年6月に「住生活基本法」が施行されたが、2015年度に「住生活基本計画（全国計画）」について見直しを行い、これと同様に県でも2016年度に石川県住生活基本計画を見直している。これらは共通して、既存ストックの活用をこれまで以上に進める計画となっている。
- ・ 本市においては合併後12年が経過し、全国的な知名度の企業の進出などにより、依然人口増加見込まれるものの、高齢者の増加、社会的弱者の多様化等、多くの課題を抱えている。
- ・ 以上から、2007年に策定した『能美市住宅マスタープラン（能美市住生活基本計画）』について、市勢状況、人口・世帯の状況、住宅事情などの調査により、当初策定時からの状況の変化をふまえて見直しを行い、市営住宅の維持管理も含めて、本市全体として取り組むべき具体的な住宅・住環境施策に関する計画として定める。

(2) 計画期間

- ・ 能美市住宅マスタープラン（能美市住生活基本計画）の計画期間は、2019年度から2028年度までの10年間とする。
- ・ 能美市営住宅長寿命化計画の計画期間は、2019年度から2038年度までの20年間とする。
- ・ なお、社会情勢の変化や本市の市勢状況、市営住宅の需要の変化等に対応するため、概ね5年ごとに見直しを行うこととする。

3. 計画の構成



第1部 現況調査編

第 I 章 現況調査

I-1 自然特性、社会特性

1-1. 位置・地勢

- ・ 本市は石川県南部、加賀平野の中心に位置し、県庁所在地である金沢市からは約 20km の距離にある。
- ・ 2005 年 2 月 1 日、根上町、寺井町、辰口町の三町が合併し、本市が誕生した。
- ・ 市域は東西約 17.5 km、南北約 7.5 km と東西に長く、西側に日本海、東側には白山山系に連なる丘陵地帯が広がっている。

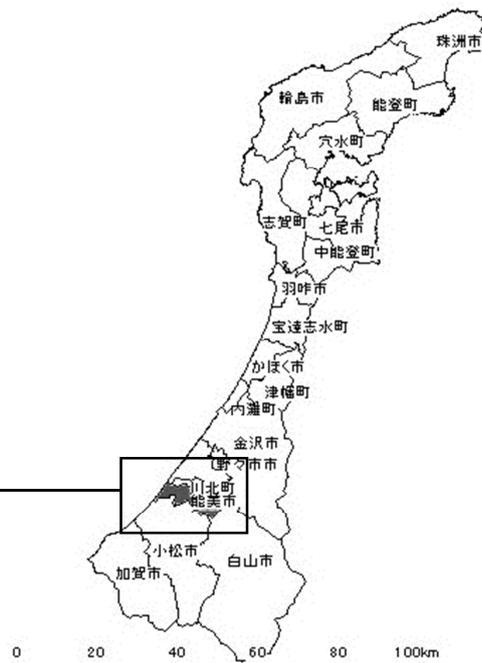
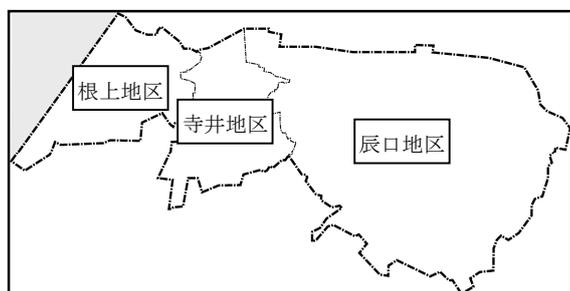


図 国土地理院承認平 14 総複 第 149 号

1-2. 市域面積

- ・ 市域面積は 84.1 k m² で、石川県の総面積の 2% を占めている。
- ・ 土地利用面積の割合は、経営耕地が 22.3%、林野が 42.4%、その他が 35.3% である。

表 土地利用状況 (2015年) 単位: km²

	能美市		石川県	
	面積	構成比	面積	構成比
総面積	84.1	100.0%	4186.1	100.0%
経営耕地	18.8	22.3%	421.0	10.1%
林野	35.6	42.4%	2787.0	66.6%
その他	29.7	35.3%	977.9	23.4%

資料：石川県統計書

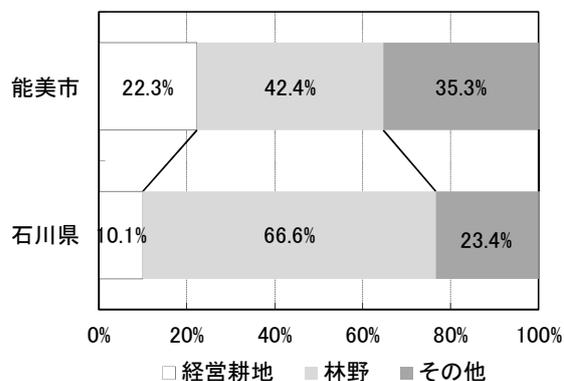


図 土地利用状況 2015年

1-3. 交通網

- ・ 本市の西側平野部海岸線沿いには J R 北陸本線や北陸自動車道、市中心部に国道 8 号線、東部山間部には加賀産業開発道路が横断している。
- ・ これらの縦断する道路を繋ぐように県・市道の主要幹線が市内を横断しており、2018 年に「市道高堂寺井線」が開通するなど、市内横断道路の整備を進めることで市内東西の連携が期待される。
- ・ 2015 年に J R 能美根上駅周辺整備が、2018 年に「能美根上スマートインターチェンジ」が開通し、公共交通の利用促進、市内経済の活性化などが期待される。

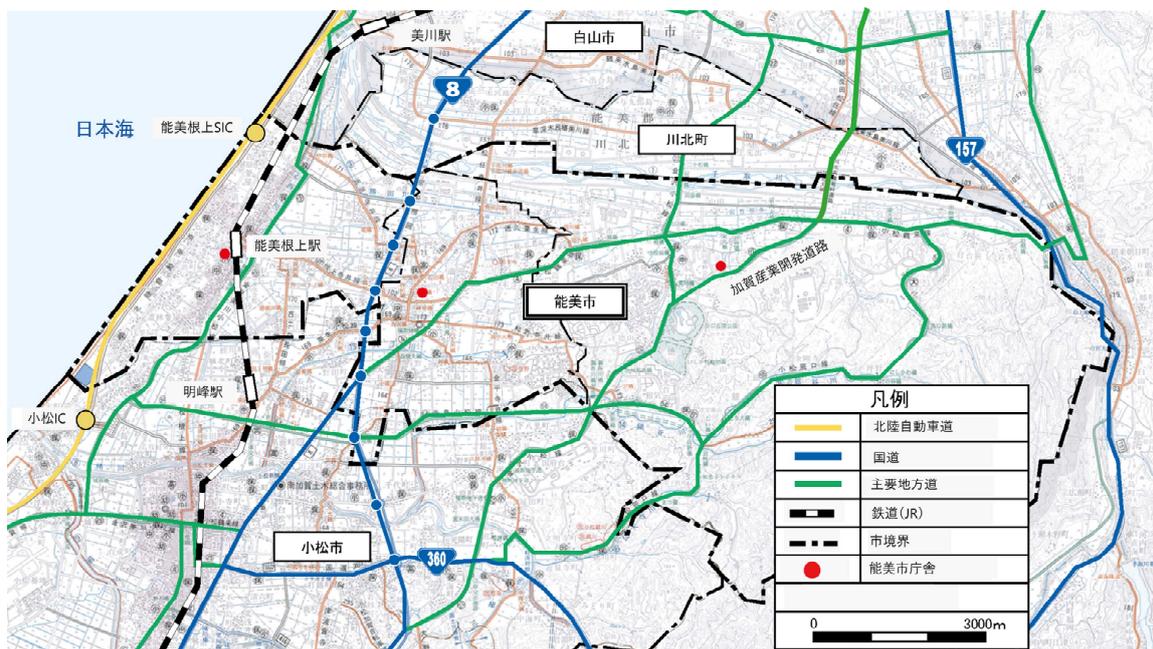


図 本市の主要交通網



図 能美根上駅新駅舎



図 能美根上スマートインターチェンジ

(能美市ホームページより転載)

1-4. 人口・世帯の動向

(1) 人口・世帯数・世帯人員の推移

- 2015年現在。国勢調査によると本市の人口は48,881人、世帯数は17,352世帯である(国勢調査)。
- 石川県では、2000年をピークに人口は減少に転じているが、本市では人口増加傾向が続いている。
- 本市の世帯人員は2015年で2.82人であり、石川県の同年2.55人を上回っている。

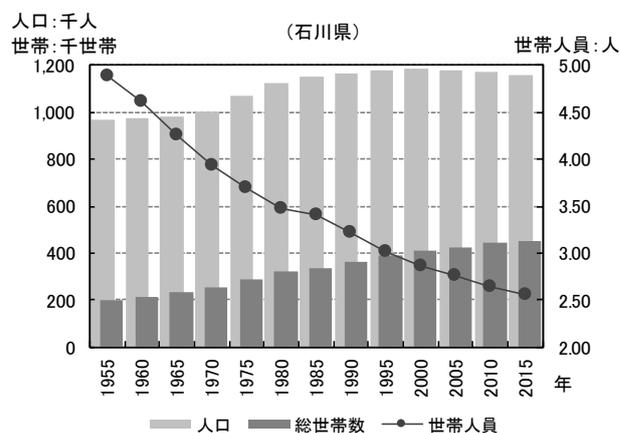
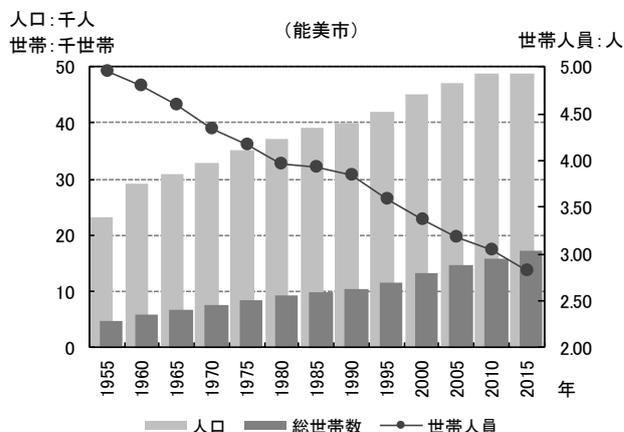


図 人口・世帯数・世帯人員の推移(1955年～2015年)

表 人口・世帯数・世帯人員および人口増加率・世帯数増加率の推移(1955年～2015年) 単位：人、世帯

年	能美市			石川県			年	能美市		石川県	
	人口	総世帯数	世帯人員	人口	総世帯数	世帯人員		人口増加率	世帯数増加率	人口増加率	世帯数増加率
1955	23,372	4,724	4.95	966,187	198,161	4.88	1955	-	-	-	-
1960	29,186	6,074	4.81	973,418	211,265	4.61	1960	24.9%	28.6%	0.7%	6.6%
1965	31,053	6,767	4.59	980,499	230,451	4.25	1965	6.4%	11.4%	0.7%	9.1%
1970	32,933	7,595	4.34	1,002,420	254,543	3.94	1970	6.1%	12.2%	2.2%	10.5%
1975	35,308	8,459	4.17	1,069,872	290,183	3.69	1975	7.2%	11.4%	6.7%	14.0%
1980	37,253	9,384	3.97	1,119,304	322,071	3.48	1980	5.5%	10.9%	4.6%	11.0%
1985	39,061	9,918	3.94	1,152,325	338,066	3.41	1985	4.9%	5.7%	3.0%	5.0%
1990	39,934	10,381	3.85	1,164,628	361,157	3.22	1990	2.2%	4.7%	1.1%	6.8%
1995	42,033	11,727	3.58	1,180,068	390,212	3.02	1995	5.3%	13.0%	1.3%	8.0%
2000	45,077	13,382	3.37	1,180,977	411,341	2.87	2000	7.2%	14.1%	0.1%	5.4%
2005	47,207	14,844	3.18	1,174,026	424,585	2.77	2005	4.7%	10.9%	-0.6%	3.2%
2010	48,680	15,945	3.05	1,169,788	441,170	2.65	2010	3.1%	7.4%	-0.4%	3.9%
2015	48,881	17,352	2.82	1,154,008	452,355	2.55	2015	0.4%	8.8%	-1.3%	2.5%

資料：国勢調査報告

(2) 人口動態の推移

- 本市の人口動態の推移をみると、社会増、自然増とも石川県と比べ異なる推移を見せている。
- 自然増をみると、近年の出生率低下により石川県では2009年以降、減少が続いているのに対し、本市では2009年までは増加しており、2010年に減少に転じている。
- 社会増をみると、石川県では1996年以降、減少が続いているが、本市では、2013年を除き、1991年以降、増加が続いている。

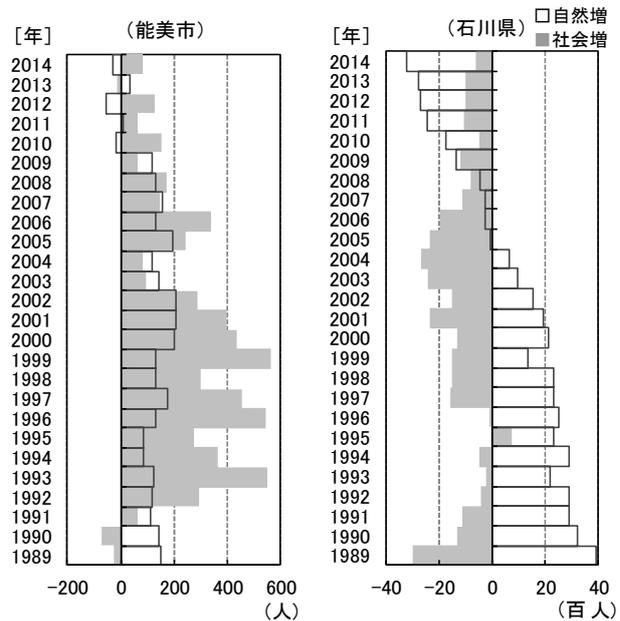


図 人口動態の推移（能美市、石川県）

表 人口動態推移（能美市、石川県） 単位：人

年	能美市			石川県		
	自然増加数	社会増加数	人口増加数	自然増加数	社会増加数	人口増加数
1989	149	-23	126	3,921	-2,996	925
1990	141	-68	73	3,194	-1,341	1,853
1991	115	67	182	2,922	-1,095	1,827
1992	121	295	416	2,862	-392	2,470
1993	123	548	671	2,205	-218	1,987
1994	89	366	455	2,874	-485	2,389
1995	87	277	364	2,344	743	3,087
1996	129	547	676	2,498	-43	2,455
1997	178	453	631	2,282	-1,566	716
1998	129	298	427	2,327	-1,534	793
1999	132	560	692	1,365	-1,516	-151
2000	200	435	635	2,103	-1,342	761
2001	210	394	604	1,901	-2,353	-452
2002	208	287	495	1,564	-1,524	40
2003	147	93	240	986	-2,383	-1,397
2004	118	80	198	614	-2,649	-2,035
2005	197	246	443	-25	-2,318	-2,343
2006	132	337	469	-264	-1,971	-2,235
2007	155	149	304	-237	-1,140	-1,377
2008	128	173	301	-461	-786	-1,247
2009	120	63	183	-1,316	-1,195	-2,511
2010	-18	154	136	-1,748	-461	-2,209
2011	3	63	66	-2,407	-1,043	-3,450
2012	-52	127	75	-2,679	-987	-3,666
2013	36	-16	20	-2,774	-976	-3,750
2014	-30	84	54	-3,229	-616	-3,845

■：人口減

資料：石川県の人口動態

(3) 転出入による人口移動

- 2015年10月1日から2016年9月30日までの1年間の市町村間相互移動をみると、101人の転出超過となっており、転出者数が転入者数を上回っている。
- 周辺市町への転出超過となっている。
- 転出入先は、ともに隣接する小松市が最も多く、次いで金沢市、白山市となっており、この傾向は2004年（2003年10月1日～2004年9月30日までの人口移動）と同様である。

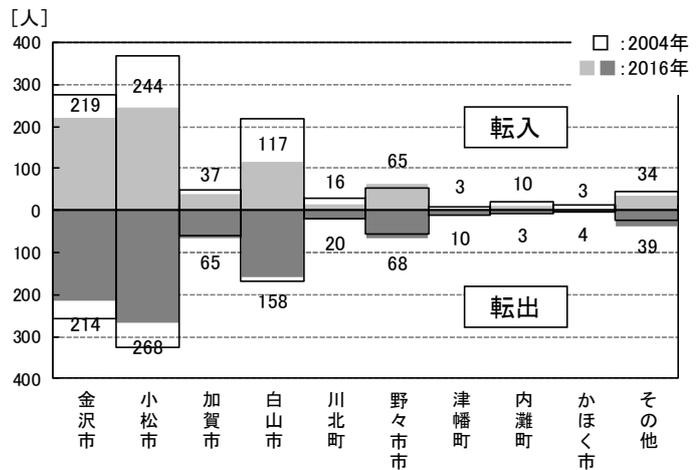


図 能美市の転入、転出状況
 ※2004年(2003.10.1～2004.9.30)、2016年(2015.10.1～2016.9.30)

表 能美市の転入、転出状況 (2015.10.1～2016.9.30)

単位：人

転出入先	2016年				転入－転出
	能美市への転入		能美市からの転出		
	人数	構成比	人数	構成比	
石川県内	748	100.0%	849	100.0%	-101
金沢市	219	29.3%	214	25.2%	5
小松市	244	32.6%	268	31.6%	-24
加賀市	37	4.9%	65	7.7%	-28
白山市	117	15.6%	158	18.6%	-41
川北町	16	2.1%	20	2.4%	-4
野々市市	65	8.7%	68	8.0%	-3
津幡町	3	0.4%	10	1.2%	-7
内灘町	10	1.3%	3	0.4%	7
かほく市	3	0.4%	4	0.5%	-1
その他	34	4.5%	39	4.6%	-5
石川県外	-	-	-	-	-
総数	748	100.0%	849	100.0%	-101

：転出超過

資料：石川県の人口動態

(4) 通勤・通学による状況

- 本市に居住する就業者・通学者のうち、48.7%が市内に通勤・通学し、隣接する小松市に21.1%、金沢市に12.0%が通勤・通学している。
- 本市の事業所・学校に通勤・通学する人のうち、53.8%が本市の市民であり、18.4%が小松市、10.0%が白山市、7.9%が金沢市である。
- 流入者と流出者を比較すると2,682の流出超過であり、本市は近隣市町のベッドタウンとしての役割も担っている。

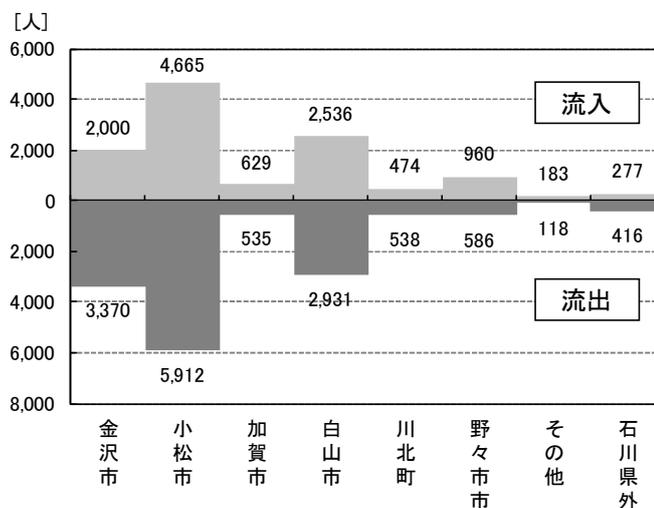


図 通勤通学による人口の流入流出 (2015年)

表 通勤通学による人口の流入流出 (2015年)

単位：人

従業・通学地 または常住地	能美市で 従業・通学する者 (流入者数)		能美市に 常住する者 (流出者数)		流入と 流出の差 流入-流出
能美市内	13,657	53.8%	13,657	48.7%	0
石川県内	11,447	45.1%	13,990	49.9%	-2,543
金沢市	2,000	7.9%	3,370	12.0%	-1,370
小松市	4,665	18.4%	5,912	21.1%	-1,247
加賀市	629	2.5%	535	1.9%	94
白山市	2,536	10.0%	2,931	10.4%	-395
川北町	474	1.9%	538	1.9%	-64
野々市市	960	3.8%	586	2.1%	374
その他	183	0.7%	118	0.4%	65
石川県外	277	1.1%	416	1.5%	-139
総計	25,381	100.0%	28,063	100.0%	-2,682

：流出超過

資料：国勢調査報告

(5) 産業別就業者数

- 産業別就業者数の構成比をみると、1995年以降、第1次産業と第2次産業の割合が減少し、第3次産業の割合が増加している。
- 第3次産業の就業者数の1995年から2015年の20年間における増加率は28.0%であり、業種別には不動産業（増加率330.8%）、サービス業（増加率60.0%）、運輸・通信業（増加率31.0%）、公務（増加率15.3%）が増加している。

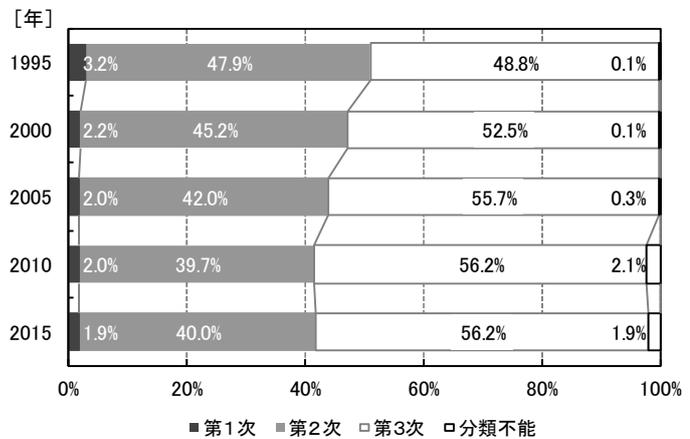


図 産業別就業者の構成比の推移

表 産業別就業者数の推移

単位：人

	1995年		2000年		2005年		2010年		2015年		増加率 (1995年～ 2015年)
	就業者数	構成比									
第1次産業	732	3.2%	515	2.2%	479	2.0%	484	2.0%	485	1.9%	-33.7%
農業	717	3.1%	491	2.1%	463	1.9%	460	1.9%	460	1.8%	-35.8%
林業	11	0.0%	22	0.1%	11	0.0%	22	0.1%	21	0.1%	90.9%
漁業	4	0.0%	2	0.0%	5	0.0%	2	0.0%	4	0.0%	0.0%
第2次産業	10,962	47.9%	10,767	45.2%	10,241	42.0%	9,732	39.7%	10,152	40.0%	-7.4%
鉱業	60	0.3%	36	0.2%	22	0.1%	20	0.1%	8	0.0%	-86.7%
建設業	2,038	8.9%	2,229	9.4%	2,115	8.7%	1,748	7.1%	1,706	6.7%	-16.3%
製造業	8,864	38.8%	8,502	35.7%	8,104	33.3%	7,964	32.5%	8,438	33.2%	-4.8%
第3次産業	11,160	48.8%	12,513	52.5%	13,579	55.7%	13,799	56.2%	14,284	56.2%	28.0%
電気・ガス・水道業	90	0.4%	83	0.3%	78	0.3%	71	0.3%	65	0.3%	-27.8%
運輸・通信業	1,162	5.1%	1,320	5.5%	1,459	6.0%	1,566	6.4%	1,522	6.0%	31.0%
卸売・小売・飲食店	3,824	16.7%	4,089	17.2%	3,815	15.7%	3,550	14.5%	3,441	13.5%	-10.0%
金融・保険業	461	2.0%	481	2.0%	410	1.7%	447	1.8%	412	1.6%	-10.6%
不動産業	52	0.2%	79	0.3%	96	0.4%	196	0.8%	224	0.9%	330.8%
サービス業	4,919	21.5%	5,762	24.2%	7,034	28.9%	7,280	29.7%	7,868	31.0%	60.0%
公務	652	2.9%	699	2.9%	687	2.8%	689	2.8%	752	3.0%	15.3%
分類不能の産業	12	0.1%	26	0.1%	63	0.3%	527	2.1%	479	1.9%	3891.7%
総計	22,866	100.0%	23,821	100.0%	24,362	100.0%	24,542	100.0%	25,400	100.0%	11.1%

資料：国勢調査報告

(6) 年齢5歳階級別人口

- 1995年から2015年間の年齢別人口の構成比をみると、本市では老年人口(9.5%増)が増加し、生産年齢人口(8.2%減)と年少人口(1.6%減)が減少している。
- 年齢5歳階級別の人口の増加率をみると、年少人口では0~4歳、5~9歳が特に増加し、生産年齢人口では30~34歳、35~39歳、40~44歳が特に増加しており、この中には子育て世帯の増加が影響していると考えられる。

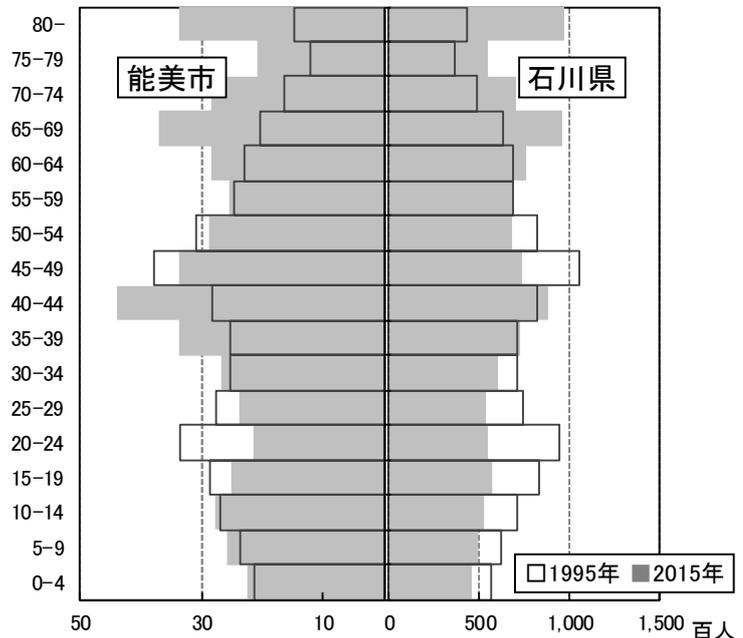


図 年齢5歳階級別人口の推移(1995年~2015年)

表 年齢5歳階級別人口の推移(1995年~2015年)

単位：人

年齢階級	能美市						石川県					
	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	増減率 (1995年~ 2015年)	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	増減率 (1995年~ 2015年)
80~	1,461	1,902	2,480	2,949	3,376	131.1%	43,097	53,124	96,734	84,899	96,734	124.5%
75~79	1,195	1,503	1,738	1,925	2,070	73.2%	36,234	43,317	54,466	55,124	54,466	50.3%
70~74	1,630	1,881	2,097	2,230	2,850	74.8%	48,975	57,890	70,655	60,002	70,655	44.3%
65~69	2,025	2,188	2,362	3,000	3,687	82.1%	62,599	65,235	95,296	75,312	95,296	52.2%
65~計	6,311	7,474	8,677	10,104	11,983	89.9%	190,905	219,566	317,151	275,337	317,151	66.1%
高齢化率	15.0%	16.6%	18.4%	20.8%	24.5%	-	16.2%	18.6%	27.5%	23.5%	27.5%	-
60~64	2,283	2,426	3,096	3,799	2,852	24.9%	68,502	66,427	75,839	99,103	75,839	10.7%
55~59	2,469	3,129	3,830	2,898	2,545	3.1%	68,288	79,743	67,644	77,731	67,644	-0.9%
50~54	3,085	3,848	2,895	2,597	2,886	-6.5%	81,843	102,844	68,362	68,878	68,362	-16.5%
45~49	3,797	2,896	2,589	2,915	3,360	-11.5%	105,146	80,278	73,829	69,465	73,829	-29.8%
40~44	2,833	2,637	2,913	3,395	4,403	55.4%	81,815	70,697	87,967	74,567	87,967	7.5%
35~39	2,543	2,878	3,357	4,371	3,380	32.9%	71,394	70,798	72,581	88,290	72,581	1.7%
30~34	2,542	3,158	4,124	3,375	2,689	5.8%	70,787	75,042	60,143	72,802	60,143	-15.0%
25~29	2,774	3,862	3,266	2,726	2,393	-13.7%	74,748	88,659	54,125	60,618	54,125	-27.6%
20~24	3,356	2,834	2,418	2,107	2,157	-35.7%	93,666	77,759	54,552	57,742	54,552	-41.8%
15~19	2,859	2,448	2,193	2,253	2,530	-11.5%	83,149	68,890	57,473	56,755	57,473	-30.9%
15~64計	28,541	30,116	30,681	30,436	29,195	2.3%	799,338	781,137	672,515	725,951	672,515	-15.9%
15~64率	67.9%	66.8%	65.0%	62.5%	59.7%	-	67.7%	66.1%	58.3%	62.1%	58.3%	-
10~14	2,708	2,454	2,520	2,770	2,778	2.6%	70,788	61,785	53,060	56,431	53,060	-25.0%
5~9	2,354	2,485	2,718	2,768	2,574	9.3%	62,178	57,145	49,670	53,302	49,670	-20.1%
0~4	2,119	2,515	2,611	2,523	2,244	5.9%	56,775	56,639	45,642	49,550	45,642	-19.6%
0~14計	7,181	7,454	7,849	8,061	7,596	5.8%	189,741	175,569	148,372	159,283	148,372	-21.8%
0~14率	17.1%	16.5%	16.6%	16.6%	15.5%	-	16.1%	14.9%	12.9%	13.6%	12.9%	-
不詳	0	33	0	79	107	-	84	4,605	15,970	9,217	15,970	-
合計	42,033	45,077	47,207	48,680	48,881	15.8%	1,180,068	1,180,877	1,154,008	1,169,788	1,154,008	-2.2%

資料：国勢調査報告

(7) 世帯人員別世帯数の推移

- 本市の2015年の世帯人員別世帯数をみると、2人世帯が4,406世帯と最も多く、次いで1人世帯：4,154世帯、3人世帯：3,361世帯、4人世帯：3,191世帯の順となっている。
- 1995年から2015年までの増減率をみると、1人世帯が141.9%と最も高く、次いで、2人世帯：124.7%、3人世帯：61.4%の順となっている。
- また、5人以上の世帯はいずれも減少している。

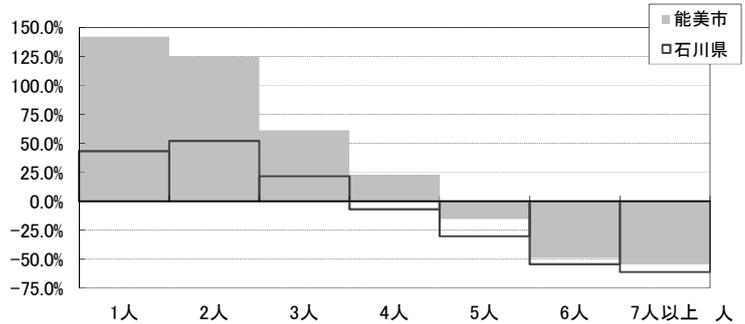


図 世帯人員別の世帯数の増減率（1995年～2015年）

表 世帯人員別世帯数の推移（1995年～2015年）

単位：世帯、%

	世帯人員	1995年		2000年		2005年		2010年		2015年		増減率 (1995年～ 2015年)
		世帯数	増減率									
能美市	一般世帯数	11,710	100.0%	13,344	100.0%	14,818	100.0%	15,894	100.0%	17,319	100.0%	47.9%
	1人	1,717	14.7%	2,110	15.8%	2,648	17.9%	2,995	18.8%	4,154	24.0%	141.9%
	2人	1,961	16.7%	2,685	20.1%	3,360	22.7%	3,966	25.0%	4,406	25.4%	124.7%
	3人	2,083	17.8%	2,753	20.6%	3,101	20.9%	3,213	20.2%	3,361	19.4%	61.4%
	4人	2,595	22.2%	2,716	20.4%	2,964	20.0%	3,254	20.5%	3,191	18.4%	23.0%
	5人	1,563	13.3%	1,540	11.5%	1,457	9.8%	1,389	8.7%	1,325	7.7%	-15.2%
	6人	1,173	10.0%	975	7.3%	834	5.6%	730	4.6%	600	3.5%	-48.8%
	7人以上	618	5.3%	565	4.2%	454	3.1%	347	2.2%	282	1.6%	-54.4%
石川県	一般世帯数	389,435	100.0%	406,618	104.4%	423,157	100.0%	440,247	100.0%	452,355	100.0%	16.2%
	1人	99,423	25.5%	105,651	26.0%	116,844	27.6%	130,150	29.6%	142,523	31.5%	43.4%
	2人	80,666	20.7%	95,059	23.4%	105,159	24.9%	114,577	26.0%	122,613	27.1%	52.0%
	3人	66,775	17.1%	74,787	18.4%	78,560	18.6%	80,772	18.3%	81,273	18.0%	21.7%
	4人	69,195	17.8%	67,760	16.7%	68,068	16.1%	66,929	15.2%	64,432	14.2%	-6.9%
	5人	36,508	9.4%	32,934	8.1%	29,752	7.0%	27,653	6.3%	25,493	5.6%	-30.2%
	6人	23,494	6.0%	19,423	4.8%	16,046	3.8%	13,174	3.0%	10,786	2.4%	-54.1%
	7人以上	13,374	3.4%	11,004	2.7%	8,728	2.1%	6,992	1.6%	5,235	1.2%	-60.9%

：増加率マイナス値

資料：国勢調査報告

(8) 世帯型別世帯数の推移

- 本市の2015年の世帯型別の世帯数は、「夫婦＋子世帯」が5,799世帯と最も多く、次いで「単身世帯」が4,154世帯、次いで「夫婦のみ世帯」が3,372世帯で、「3世代世帯」と続いている。
- 1995年から2015年までの増減率をみると、「単身世帯」が141.9%、「夫婦のみ世帯」が120.8%の増加であり、石川県全体と比べて高い増加率を示している。

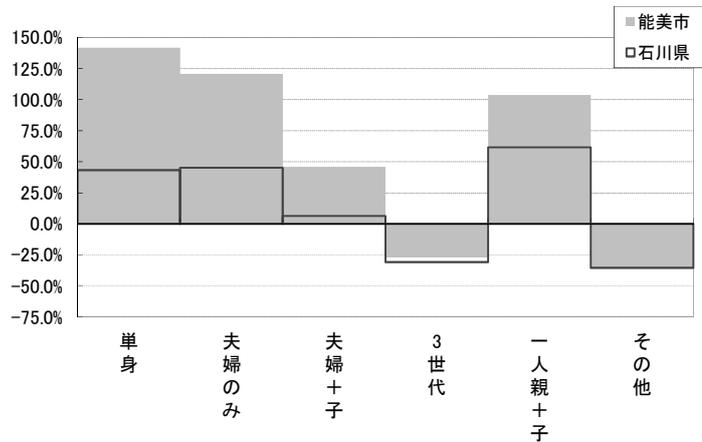


図 世帯型別の世帯数の増減率 (1995年～2015年)

表 世帯型別の世帯数の推移 (1995年～2015年)

単位：世帯、%

世帯型	1995年		2000年		2005年		2010年		2015年		増減率 (1995年～ 2015年)	
	世帯数	%	世帯数	%	世帯数	%	世帯数	%	世帯数	%		
能美市	一般世帯数	11,710	100.0%	13,344	100.0%	14,818	100.0%	15,894	100.0%	17,319	100.0%	47.9%
	単身	1,717	14.7%	2,110	15.8%	2,648	17.9%	2,995	18.8%	4,154	24.0%	141.9%
	夫婦のみ	1,527	13.0%	2,137	16.0%	2,618	17.7%	3,051	19.2%	3,372	19.5%	120.8%
	夫婦＋子	3,979	34.0%	4,599	34.5%	5,119	34.5%	5,487	34.5%	5,799	33.5%	45.7%
	3世代	2,699	23.0%	2,429	18.2%	2,074	14.0%	1,769	11.1%	1,970	11.4%	-27.0%
	一人親＋子	631	5.4%	768	5.8%	967	6.5%	1,149	7.2%	1,285	7.4%	103.6%
	その他	1,157	9.9%	1,301	9.7%	1,392	9.4%	1,443	9.1%	739	4.3%	-36.1%
石川県	一般世帯数	389,435	100.0%	406,618	100.0%	423,157	100.0%	440,247	100.0%	452,355	100.0%	16.2%
	単身	99,423	25.5%	105,651	26.0%	116,844	27.6%	130,150	29.6%	142,523	31.5%	43.4%
	夫婦のみ	61,835	15.9%	72,826	17.9%	79,373	18.8%	84,725	19.2%	89,796	19.9%	45.2%
	夫婦＋子	113,408	29.1%	116,366	28.6%	117,383	27.7%	118,411	26.9%	120,665	26.7%	6.4%
	3世代	57,480	14.8%	49,587	12.2%	42,085	9.9%	34,809	7.9%	39,702	8.8%	-30.9%
	一人親＋子	23,417	6.0%	27,002	6.6%	31,466	7.4%	35,360	8.0%	37,849	8.4%	61.6%
	その他	33,872	8.7%	35,186	8.7%	36,006	8.5%	36,792	8.4%	21,820	4.8%	-35.6%

：増加率マイナス値

資料：国勢調査報告

(9) 高齢者のいる世帯数の推移

- 本市では高齢者のいる世帯が6,015世帯であり、世帯全体の34.7%を占めている。
- 高齢単身世帯は2015年で1,308世帯であり、単独世帯の31.5%を占めている。
- 高齢夫婦世帯は2015年で2,003世帯であり、夫婦のみ世帯の59.4%を占めている。
- 高齢単身世帯や高齢夫婦のみ世帯の増加率は特に高く、今後、さらに増加することが予想されるため、高齢者への支援や見守り等の対策が一層重要となると考えられる。

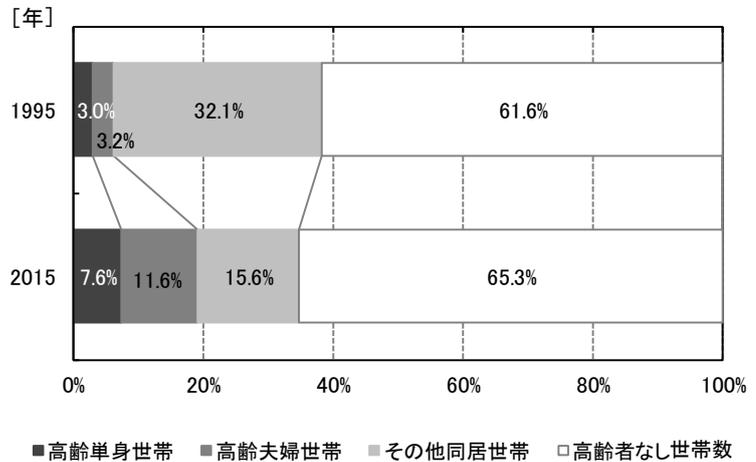


図 高齢者のいる世帯の構成比

表 高齢者のいる世帯の状況

単位：世帯

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	増加率 (1995年～ 2015年)
一般世帯数	11,710	13,344	14,818	15,894	17,319	47.9%
単身世帯	1,717	2,110	2,648	2,995	4,154	141.9%
夫婦のみ世帯	1,527	2,137	2,618	3,051	3,372	120.8%
65歳以上の高齢者がいる世帯数	4,491	5,068	5,704	6,514	6,015	33.9%
一般世帯数に占める比率	38.4%	38.0%	38.5%	41.0%	34.7%	—
高齢単身世帯	353	465	654	897	1,308	270.5%
一般世帯数に占める比率	3.0%	3.5%	4.4%	5.6%	7.6%	—
高齢世帯数に占める比率	7.9%	9.2%	11.5%	13.8%	21.7%	—
単身総世帯総数に占める比率	20.6%	22.0%	24.7%	29.9%	31.5%	—
高齢夫婦世帯	374	569	843	1,167	2,003	435.6%
一般世帯数に占める比率	3.2%	4.3%	5.7%	7.3%	11.6%	—
高齢世帯数に占める比率	8.3%	11.2%	14.8%	17.9%	33.3%	—
夫婦のみ総世帯数に占める比率	24.5%	26.6%	32.2%	38.2%	59.4%	—
その他同居世帯	3,764	4,034	4,207	4,450	2,704	-28.2%

：増加率マイナス値

資料：国勢調査報告

※「高齢者」とは65歳以上の者をいう。

※「高齢夫婦」とは夫、妻とも65歳以上の夫婦である。

(10) 高齢者のいる世帯の住宅の所有状況

- 2015年時点で、本市では高齢者のいる世帯の94.4%が持家に居住している。
- 高齢単身世帯のうち12.8%が民営借家に、6.2%が公的借家に居住しており、高齢期の住まいとして借家に一定の需要があるといえる。
- 今後、サービス付き高齢者向け賃貸住宅や高齢者単身者への見守りなど、高齢者向けの施策等がより重要となると考えられる。

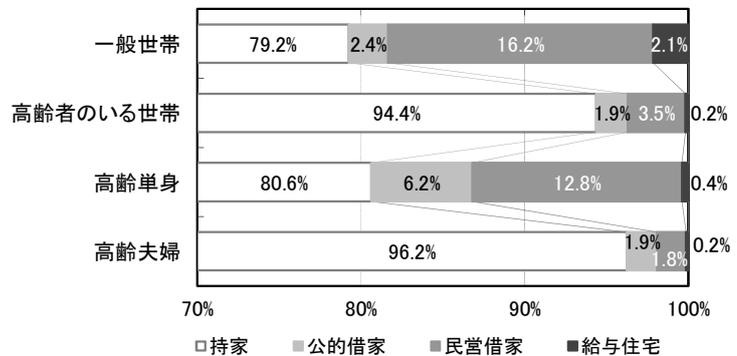


図 高齢者のいる世帯の住宅の所有状況（2015年）

表 高齢者世帯の住宅の所有状況（2015年）

単位：世帯

	一般世帯	高齢者のいる世帯	高齢単身世帯	高齢夫婦世帯
一般世帯	17,319	7,558	1,308	2,003
住宅に住む一般世帯	16,899	7,538	1,298	1,999
主世帯	16,774	7,509	1,280	1,995
持家	13,293	7,086	1,032	1,920
公的借家	403	144	79	37
民営借家	2,716	266	164	35
給与住宅	362	13	5	3
間借り	125	29	18	4
住宅以外に居住の一般世帯	420	20	10	4

資料：国勢調査報告

※「高齢者」とは65歳以上の者をいう。

※「高齢夫婦」とは夫、妻とも65歳以上の夫婦である。

(11) 小学校区別の人口、世帯数の推移

- ・本市の人口、世帯数の構成比が高い上位3校区は、浜校区、辰口中央校区、寺井校区である。
- ・2005年までは、各校区で増加が見られたが、2010年以降2校区において人口が減少している一方、世帯数は全市的に増加している。
- ・人口増加率、世帯増加率ともに、増加率が最も高い校区は和気校区である。

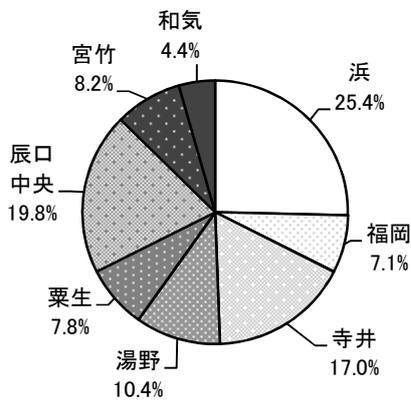


図 校区別の人口構成比 (2015年)

表 校区別人口の推移

単位：人

校区名	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2015年 構成比	増加率 (2005年～ 2015年)
浜	11,286	11,896	12,348	12,612	12,398	25.4%	0.4%
福岡	3,276	3,530	3,573	3,456	3,473	7.1%	-2.9%
寺井	7,036	7,283	7,685	8,420	8,298	17.0%	7.4%
湯野	4,399	4,737	4,904	5,085	5,067	10.4%	3.2%
栗生	2,923	3,276	3,392	3,462	3,793	7.8%	10.6%
辰口中央	8,236	8,936	9,219	9,605	9,690	19.8%	4.9%
宮竹	3,474	3,899	4,234	4,152	4,009	8.2%	-5.6%
和気	1,403	1,508	1,652	1,888	2,153	4.4%	23.3%
世帯合計	42,033	45,065	47,007	48,680	48,881	—	3.8%

資料：国勢調査報告

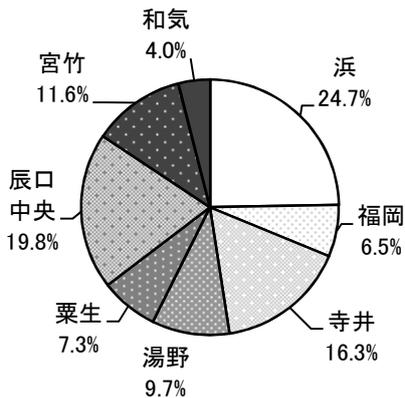


図 校区別の世帯数構成比 (2015年)

表 校区別世帯数の推移

単位：世帯

校区名	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2015年 構成比	増加率 (2005年～ 2015年)
浜	3,127	3,554	3,907	4,194	4,286	24.7%	8.8%
福岡	817	933	1,023	1,036	1,135	6.5%	9.9%
寺井	1,968	2,194	2,448	2,745	2,833	16.3%	13.6%
湯野	1,168	1,322	1,468	1,604	1,688	9.7%	13.0%
栗生	773	941	1,037	1,094	1,263	7.3%	17.9%
辰口中央	2,439	2,740	2,911	3,167	3,438	19.8%	15.3%
宮竹	1,081	1,273	1,492	1,519	2,021	11.6%	26.2%
和気	354	421	497	586	688	4.0%	27.8%
世帯合計	11,727	13,378	14,783	15,945	17,352	—	14.8%

資料：国勢調査報告

(12) 小学校区別の高齢を含む世帯の状況

- 一般世帯に占める高齢単身世帯と高齢夫婦のみ世帯の構成が最も高いのは和気校区（13.3%）であり、次いで寺井校区（11.5%）、浜校区（10.8%）の順となっており、いずれの校区でも構成比が10%を超えている。

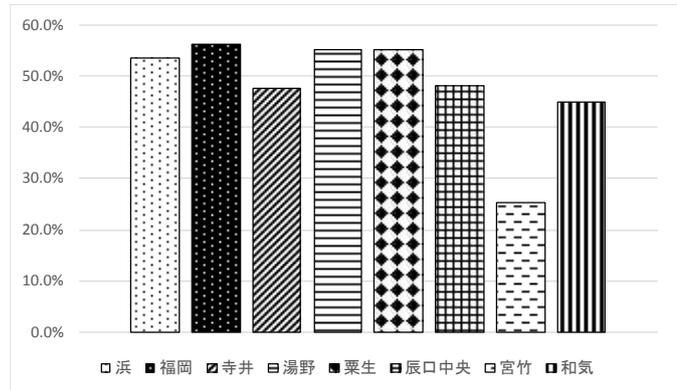


図 校区別の高齢を含む世帯の割合

表 校区別高齢者世帯の状況

単位：人

校区名	一般世帯数	高齢者を含む世帯数	
		一般世帯数に占める割合	割合 (%)
浜	4,286	2,291	53.5%
福岡	1,135	637	56.1%
寺井	2,833	1,345	47.5%
湯野	1,688	930	55.1%
粟生	1,263	696	55.1%
辰口中央	3,438	1,651	48.0%
宮竹	2,021	512	25.3%
和気	688	309	44.9%
世帯合計	17,352	8,371	48.2%

資料：国勢調査報告・住民基本台帳

※一般世帯数のデータは、国勢調査（2015年時点）、高齢者を含む世帯数のデータは、住民基本台帳（2017年時点）を使用

※「高齢者」とは65歳以上の者をいう。

※本ページにおける「高齢夫婦」とは夫、妻とも65歳以上の夫婦である。

I-2 住宅特性と住環境

2-1. 住宅ストックの状況

(1) 住宅の所有関係別世帯数

- 2015年の持ち家率は78.7%、借家率は20.6%であり、持家率が年々減少し、借家率は年々増加している。
- 民営借家には2,716世帯が居住し、借家に占める民営借家率は78.0%である。1995年からの増加率は277.2%となっており、民営借家が急激に増加している。
- 公的借家には403世帯が居住し、借家に占める公的借家率は11.6%である。1995年と比べて世帯数は増えているが、民営借家の増加が著しいことから、借家全体に占める構成比は相対的に減少している。

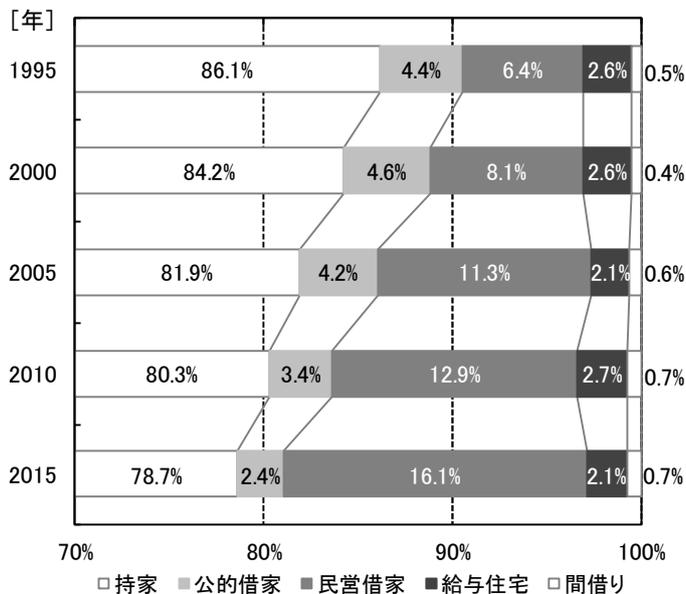


図 住宅の所有関係別世帯数の構成比の推移

表 住宅の所有関係別の世帯数の推移

単位：世帯

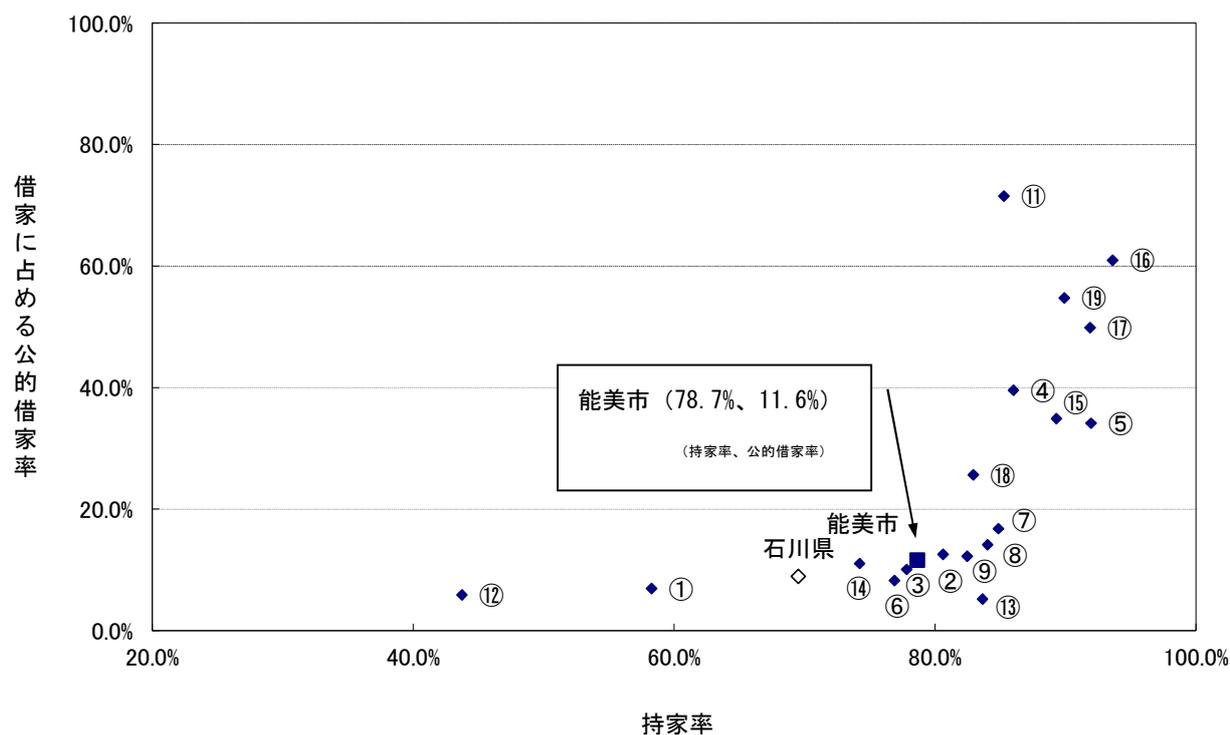
	一般世帯	住宅に住む一般世帯												住宅以外に居住の一般世帯	
		総数 (A)	主世帯							間借り					
			主世帯総数	持家 (B)	持家率 (B/A)	借家 (C)	借家率 (C/A)	公的借家 (D)	公的借家率 (D/C)	民営借家 (E)	民営借家率 (E/C)	給与住宅			
能美市	1995年	11,710	11,332	11,280	9,762	86.1%	1,518	13.4%	501	33.0%	720	47.4%	297	52	378
	2000年	13,344	12,976	12,918	10,931	84.2%	1,987	15.3%	597	30.0%	1,047	52.7%	343	58	368
	2005年	14,818	14,355	14,274	11,754	81.9%	2,520	17.6%	597	23.7%	1,626	64.5%	297	81	463
	2010年	15,894	15,613	15,507	12,538	80.3%	2,969	19.0%	527	17.8%	2,019	68.0%	423	106	281
	2015年	17,319	16,899	16,774	13,293	78.7%	3,481	20.6%	403	11.6%	2,716	78.0%	362	125	420
	増加率 (1995年~2015年)	47.9%	49.1%	48.7%	36.2%	-	129.3%	-	-19.6%	-	277.2%	-	21.9%	140.4%	11.1%
石川県	1995年	389,435	381,066	377,900	262,774	69.0%	115,126	30.2%	13,700	11.9%	87,020	75.6%	14,406	3,166	8,369
	2000年	406,618	397,875	394,217	278,307	69.9%	115,910	29.1%	14,187	12.2%	88,960	76.7%	12,763	3,658	8,743
	2005年	423,157	415,988	412,335	290,119	69.7%	122,216	29.4%	14,328	11.7%	97,074	79.4%	10,814	3,653	7,169
	2010年	440,247	433,977	430,223	302,218	69.6%	128,005	29.5%	13,401	10.5%	103,255	80.7%	11,349	3,754	6,270
	2015年	452,340	445,600	441,032	309,862	69.5%	131,170	29.4%	11,676	8.9%	108,511	82.7%	10,983	4,568	6,740
	増加率 (1995年~2015年)	16.2%	16.9%	16.7%	17.9%	-	13.9%	-	-14.8%	-	24.7%	-	-23.8%	44.3%	-19.5%

注：持家率、借家率は「住宅に住む一般世帯」総数に占める割合、公的借家率、民営借家率は「借家」に占める割合

資料：国勢調査報告

(2) 持家率と借家に占める公的借家率

- ・ 持家率と借家に占める公的借家率の相関関係をみると、本市は持家率 78.7%、借家に占める公的借家率 11.6%である。
- ・ 持家率、借家に占める公的借家率ともに、石川県全体の水準を上回っている。
- ・ 周辺の小松市や白山市と比べると、持家率は小松市を上回っており、借家に占める公的借家率は小松市よりも高い水準である。



	市町名	持家率	借家に占める公的借家率	持家率の順位	借家に占める公的借家率の順位
0	石川県	69.5%	8.9%	—	—
1	金沢市	58.3%	6.9%	18	17
2	七尾市	80.6%	12.5%	13	11
3	小松市	76.9%	8.2%	16	16
4	輪島市	86.0%	39.6%	6	5
5	珠洲市	92.0%	34.1%	2	7
6	加賀市	77.9%	10.0%	15	15
7	羽咋市	84.9%	16.8%	8	9
8	かほく市	84.0%	14.1%	9	10
9	白山市	82.5%	12.2%	12	12
10	能美市	78.7%	11.6%	14	13
11	川北町	85.3%	71.5%	7	1
12	野々市市	43.7%	5.9%	19	18
13	津幡町	83.6%	5.2%	10	19
14	内灘町	74.2%	11.0%	17	14
15	志賀町	89.3%	34.9%	5	6
16	宝達志水町	93.6%	60.9%	1	2
17	中能登町	91.9%	49.9%	3	4
18	穴水町	82.9%	25.6%	11	8
19	能登町	89.9%	54.7%	4	3

図 石川県および県内市町の持家率と借家に占める公的借家率

(3) 所有関係別の住宅規模と世帯人員

- 2015年の所有関係別の住宅規模をみると、本市の主世帯全体では151.64㎡であり、石川県の129.47㎡と比べて1.17倍となっている。
- 1995年と2015年を比較すると、公的借家、民営借家では1世帯あたりの住宅規模が増加し、特に公的借家では17.32㎡の増加となっており、市営住宅の面積水準が向上されたといえる。
- 2015年の所有関係別の1世帯当り世帯人員をみると、本市の主世帯全体では2.82人／世帯である。
- 1995年と2015年を比較すると、持家と給与住宅で世帯構成員が特に縮小し、公的借家は横ばい、民営借家では微増となっている。

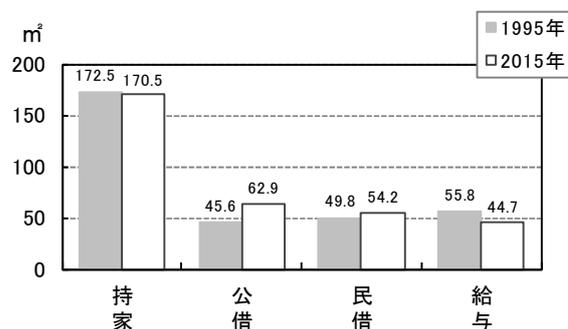


図 所有関係別1世帯当り延べ面積の推移

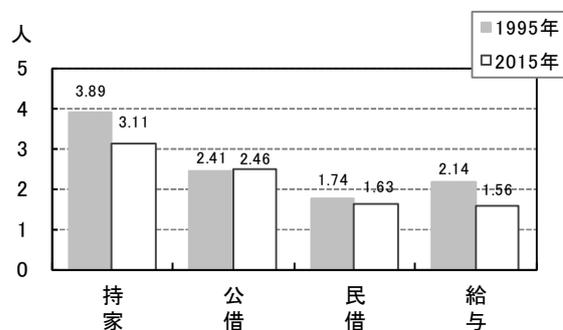


図 所有関係別1世帯当り人員の推移

表 住宅の所有関係別1世帯当り述べ面積の推移

単位：㎡

	能美市					石川県				
	主世帯	持家	公的借家	民営借家	給与住宅	主世帯	持家	公的借家	民営借家	給与住宅
1995年	155.99	172.55	45.61	49.79	55.77	119.60	153.40	49.66	39.20	55.30
2000年	156.82	175.77	55.32	49.14	55.80	126.80	159.90	53.59	44.60	59.20
2005年	151.80	172.80	55.10	53.10	56.70	125.90	158.90	54.03	45.40	59.40
2008年	150.02	173.11	55.90	53.10	39.08	128.91	163.42	54.68	46.53	58.23
2015年	151.64	170.50	62.93	54.22	44.69	129.47	161.42	52.27	47.52	60.05

資料：国勢調査報告、住宅・土地統計調査（2008年のみ）

表 住宅の所有関係別1世帯当り人員の推移

単位：人/世帯

	能美市					石川県				
	主世帯	持家	公的借家	民営借家	給与住宅	主世帯	持家	公的借家	民営借家	給与住宅
1995年	3.64	3.89	2.41	1.74	2.14	3.02	3.51	2.68	1.72	2.31
2000年	3.38	3.64	2.44	1.72	1.89	2.88	3.30	2.57	1.71	2.24
2005年	3.18	3.42	2.43	1.93	1.85	2.73	3.12	2.43	1.69	2.13
2010年	3.02	3.27	2.43	1.90	1.56	2.61	2.97	2.24	1.66	1.93
2015年	2.82	3.11	2.46	1.63	1.56	2.50	2.85	2.14	1.61	1.81

資料：国勢調査報告

2-2. 住宅フローの状況

(1) 住宅の建設戸数

- 2016年度の住宅の建設戸数は255戸であり、建設戸数のピークである2000年度の680戸と比べると半減している。
- 持家は2000年度以降、年間200～300戸が建設されてきたが、近年は200戸程度に留まっている。
- 貸家は2000年度に392戸と突出したが以降は大きく減少している。

表 利用関係別新設住宅戸数の推移(1989年～2016年)

年度	新設住宅の総戸数				計
	持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	
1989	196	51	1	11	259
1990	218	32	16	18	284
1991	271	81	56	41	449
1992	378	209	31	24	642
1993	339	153	27	17	536
1994	313	118	20	13	464
1995	417	130	20	9	576
1996	405	128	0	14	547
1997	271	71	0	25	367
1998	324	136	1	41	502
1999	390	109	0	17	516
2000	271	392	1	16	680
2001	247	176	1	7	431
2002	265	103	0	3	371
2003	219	85	3	4	311
2004	240	129	0	1	370
2005	256	184	0	11	451
2006	263	110	0	9	382
2007	210	164	0	17	391
2008	212	88	0	4	304
2009	178	107	2	3	290
2010	201	145	6	3	355
2011	190	119	312	9	630
2012	223	72	0	5	300
2013	283	41	1	6	331
2014	181	157	0	8	346
2015	189	124	0	20	333
2016	220	17	3	15	255

資料：住宅着工統計

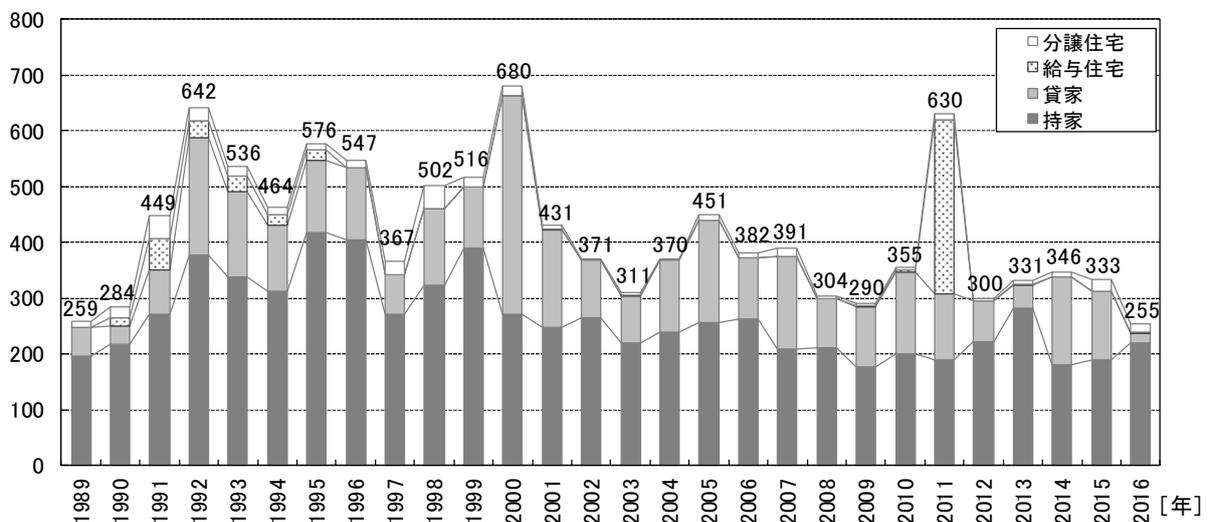


図 利用関係別新設住宅戸数の推移 (1989年～2016年)

(2) 住宅・宅地系開発許可の受付件数と平均開発面積

- ・ 1989年から2017年までの住宅・宅地系開発許可[※]受付面積は1996年の44,389.0㎡をピークに減少している。
- ・ 開発面積の合計は長期的に減少傾向であり、「分譲住宅・宅地」の申請が減少していることに起因している。

表 住宅・宅地系開発許可の開発面積の推移（1989年～2017年）

年度	分譲住宅・宅地	共同住宅	公営住宅	合計
	面積(㎡)	面積(㎡)	面積(㎡)	面積(㎡)
1989	18,053.6	0.0	0.0	18,053.6
1990	14,294.7	0.0	0.0	14,294.7
1991	35,898.9	0.0	0.0	35,898.9
1992	11,539.4	0.0	6,380.9	17,920.3
1993	37,861.7	0.0	2,391.9	40,253.7
1994	18,871.2	0.0	0.0	18,871.2
1995	33,478.1	0.0	7,318.3	40,796.4
1996	44,389.0	0.0	0.0	44,389.0
1997	10,105.5	1,621.9	0.0	11,727.5
1998	33,555.1	2,283.5	0.0	35,838.6
1999	12,767.2	0.0	0.0	12,767.2
2000	11,410.3	0.0	1,983.0	13,393.3
2001	7,518.9	2,921.3	0.0	10,440.3
2002	13,073.3	0.0	0.0	13,073.3
2003	14,126.1	3,071.1	3,119.4	20,316.6
2004	25,045.1	0.0	0.0	25,045.1
2005	16,902.6	0.0	0.0	16,902.6
2006	13,032.3	0.0	0.0	13,032.3
2007	14,536.4	0.0	0.0	14,536.4
2008	13,343.8	1,474.3	6,960.4	21,778.4
2009	16,230.8	0.0	0.0	16,230.8
2010	1,135.7	1,784.7	0.0	2,920.4
2011	26,844.5	0.0	0.0	26,844.5
2012	6,001.3	0.0	0.0	6,001.3
2013	2,962.5	1,471.7	0.0	4,434.1
2014	22,749.9	5,428.0	0.0	28,177.9
2015	4,022.2	0.0	0.0	4,022.2
2016	8,931.9	0.0	0.0	8,931.9
2017	1,143.5	0.0	0.0	1,143.5
合計	489,825.5	20,056.6	28,153.9	538,035.9

※開発行為許可申請書受付簿に記載の用途が「分譲住宅」、「宅地」、「共同住宅」、「公営住宅」であったものを住宅・宅地系開発許可として集計した。

(3) 小学校区別の住宅・宅地系開発面積

- 1989年から2017年までの住宅・宅地系開発面積をみると、「分譲住宅・宅地」が489,825.48㎡、「共同住宅」が20,056.57㎡、「公営住宅」が28,153.87㎡である。
- 「分譲住宅・宅地」の開発面積が最も大きいのは辰口中央校区で172,775.48㎡であり、大規模な宅地開発が行なわれた地域である。

表 校区別、用途別の住宅・宅地系開発の件数及び面積（1989年～2017年）

校区	分譲住宅・宅地		共同住宅		公営住宅		合計	
	受付件数	面積(㎡)	受付件数	面積(㎡)	受付件数	面積(㎡)	受付件数	面積(㎡)
浜	23	63,122.81	3	3,871.43	1	962.93	27	67,957.2
福岡	4	48,981.99	2	2,952.98	1	3,119.35	7	55,054.3
寺井	20	85,224.43	1	1,215.23	1	2,391.94	22	88,831.6
湯野	5	26,367.19	0	0.00	1	1,983.00	6	28,350.2
粟生	18	83,661.11	0	0.00	1	6,960.36	19	90,621.5
辰口中央	29	172,775.48	5	10,394.99	1	7,318.29	35	190,488.8
宮竹	1	4,183.26	1	1,621.94	1	5,418.00	3	11,223.2
和気	1	5,509.21	0	0.00	0	0.00	1	5,509.2
合計	101	489,825.48	12	20,056.57	7	28,153.87	120	538,035.9

資料：開発行爲許可申請書受付簿

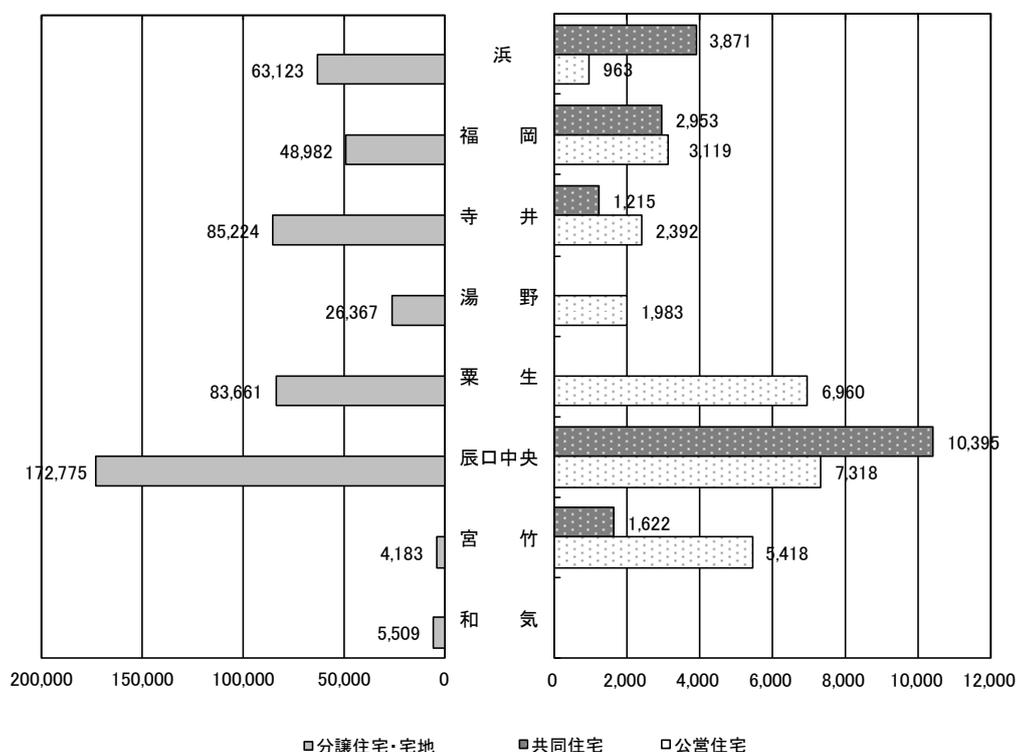
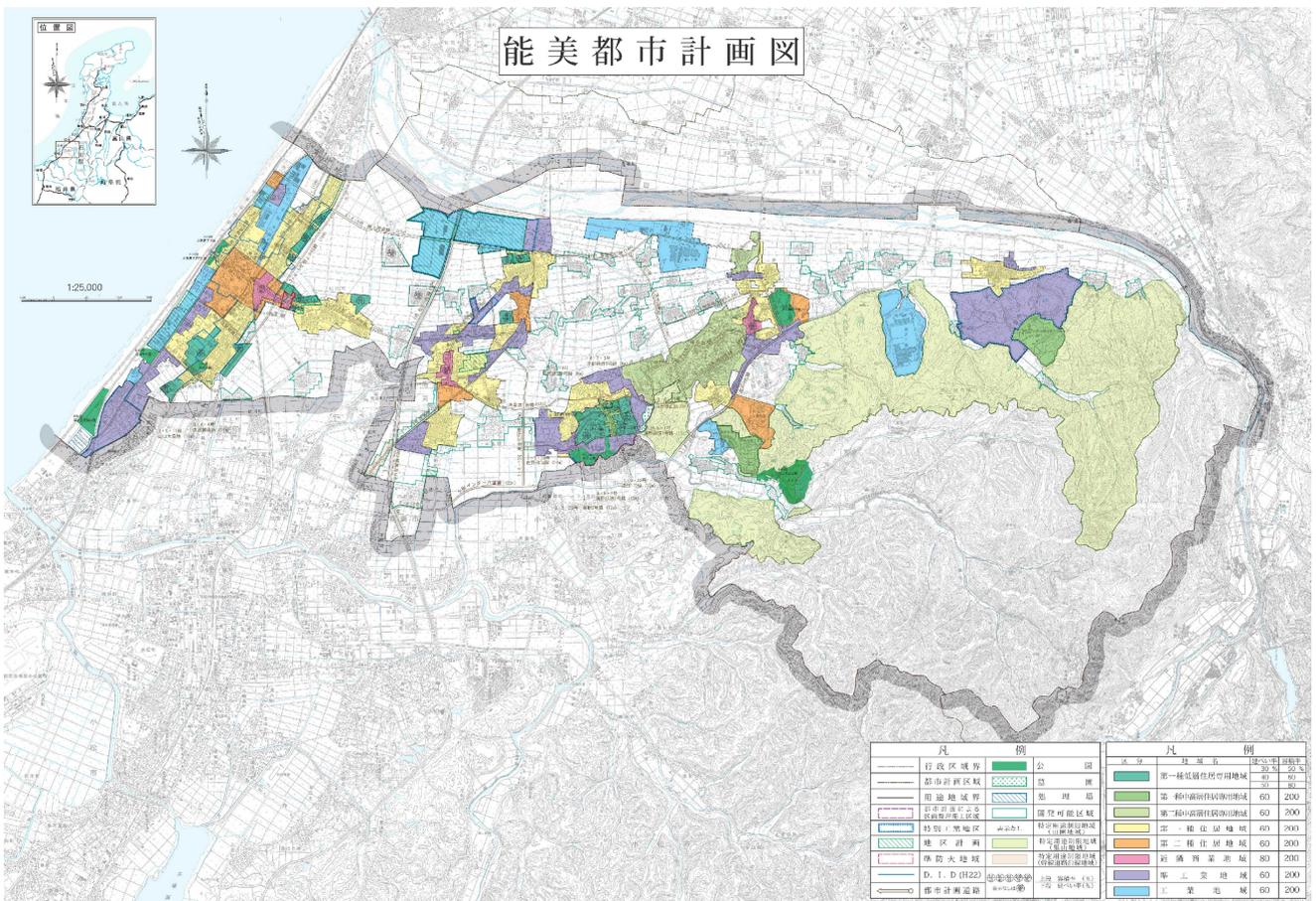


図 校区別、用途別の住宅・宅地系開発面積（1989年～2017年）

2-3. 住環境の状況

(1) 都市計画区域の指定

- 本市では、能美都市計画区域が指定されており、用途指定がない地域には特定用途制限地域を指定している。
- 北陸自動車道沿線付近と、国道8号付近の手取川沿いに工業地域がある。



資料：能美市都市計画図

図 用途地域の指定状況

(2) 小松飛行場周辺騒音区域

- ・ 小松飛行場の騒音は、本市にも影響を及ぼしており、下図のとおり騒音区域が指定されている。
- ・ 根上地区の南部では「うるささ指数 80 WECPNL[※]以上」、根上地区、寺井地区、辰口地区のそれぞれ一部の区域では「うるささ指数 75 WECPNL 以上」の騒音区域が指定されている。

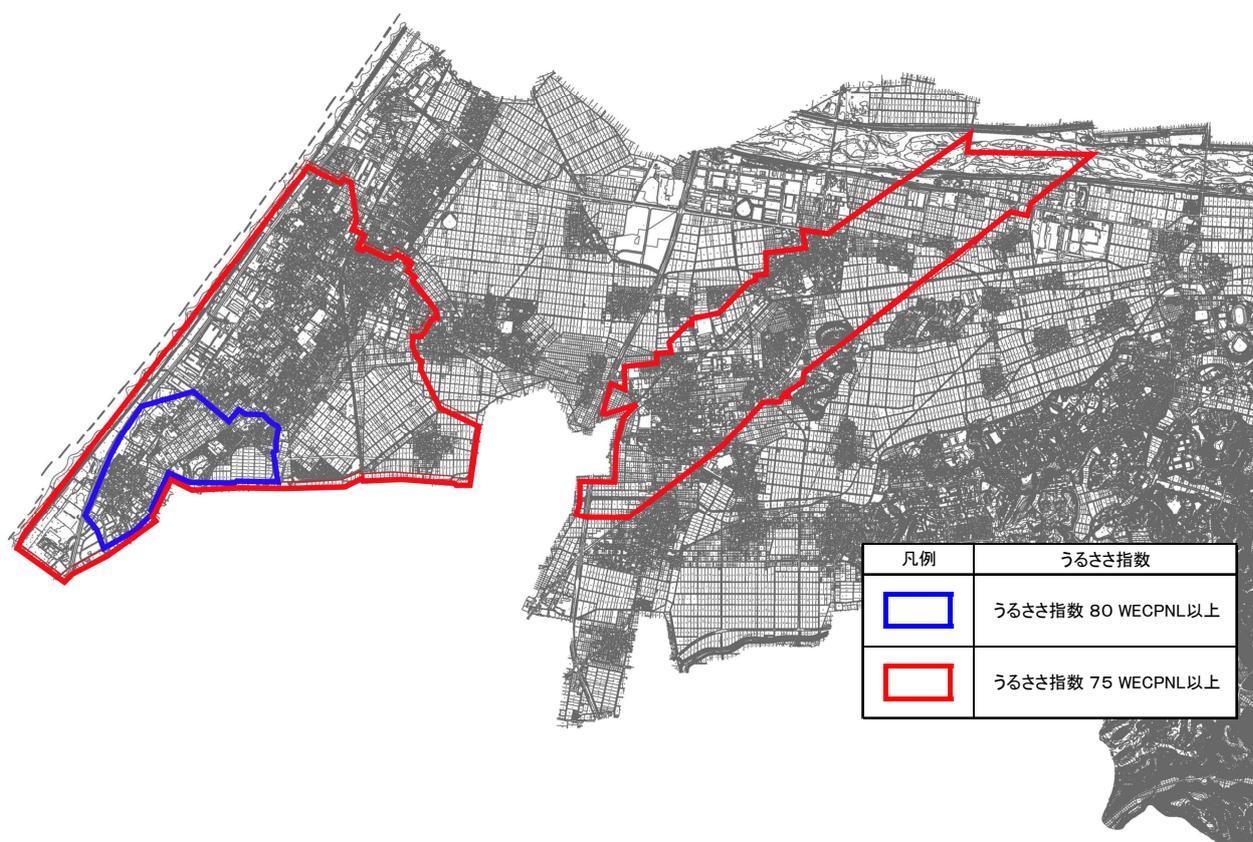


図 小松飛行場周辺騒音区域の指定状況

※うるささ指数(WECPNL)とは、航空機の騒音の大きさの感じ方が、飛行回数や昼夜で異なることを考慮した国際的な基準のことで、深夜早朝の機数は10倍、夜間は3倍に加重して1日の全通過機の騒音を合計し、その平均値で算出する。防衛施設周辺生活環境整備法に基づき指数ごとの区域が指定されている。

(3) 公的施設の分布

- 本市の主な公的施設は下表の通りである。

表 市内の主な公的施設

施設名				
● 医療・福祉施設	34	福島保育園	73	博物館
<病院>	35	寺井保育園	74	歴史民俗資料館
1 能美市立病院	36	長野保育園	<九谷焼関連施設>	
<福祉センター>	37	湯野保育園	75	九谷焼陶芸村会館
2 根上社会福祉センター	38	粟生保育園		九谷焼陶芸館
3 寺井地区公民館	39	豊美保育園		九谷焼美術館
4 辰口福祉会館	40	宮竹保育園		九谷焼資料館
<老人福祉センター>	41	辰口保育園	● 消防・警察	
5 老人福祉センター白寿会館	42	寿保育園	<消防>	
6 根上老人福祉センター	43	国造保育園	76	消防本部・寺井消防署
7 寺井老人福祉センター亀齢荘	44	緑が丘保育園	77	消防根上分署
<老人保健施設>	<小学校>		78	消防辰口分署
8 介護老人保健施設はまなすの丘	45	浜小学校	<警察>	
<デイサービスセンター>	46	福岡小学校	79	寺井警察署
9 デイサービスセンター白寿	47	寺井小学校	80	根上交番
<地域包括支援センター>	48	湯野小学校	81	道林駐在所
10 高齢者支援センター	49	粟生小学校	82	寺井交番
<高齢者福祉センター>	50	辰口中央小学校	83	辰口交番
11 能美市健康福祉センター「サンテ」	51	宮竹小学校	84	宮竹駐在所
12 辰口健康福祉センター	52	和氣小学校	● その他	
<特別養護老人ホーム>	<中学校>		<保養・研修・余暇施設>	
13 特別養護老人ホーム湯寿園	53	根上中学校	85	温泉交流施設 辰口温泉 総湯 里山の湯
<健康・ふれあい施設>	54	寺井中学校		
14 健康と生きがいづくりセンター	55	辰口中学校	86	クアハウス九谷
15 ふれあいプラザ	<高等学校・大学>		87	根上青年の家
● こども・児童施設	56	寺井高校	88	赤井地区広域働く婦人の家
<児童館>	57	北陸先端科学技術大学院大学	89	和氣あいあいの里キャンプ場
16 久常児童館	● 文化会館・ミュージアム等		90	こくぞう里山公園交流館
17 国造児童館	<文化会館>		91	ふるさと交流研修センター「さらい」
18 宮竹児童館	58	根上総合文化会館	92	辰口丘陵公園
19 寺井中央児童館	59	根上学習センター	93	いしかわ動物園
20 岩内児童館	60	いしかわサイエンスパーク	<農業・環境施設>	
21 根上中央児童館		石川ハイテク交流センター	94	根上フラワーセンター
22 根上北部児童センター	61	宮竹コミュニティセンター	95	辰口フラワーハウス
23 湯野児童館	62	岩内コミュニティセンター	96	根上くるくる工房
24 福岡児童館	63	辰口コミュニティセンター	97	ふれあいリサイクルセンター
25 粟生児童館	64	久常コミュニティセンター	98	辰口リサイクルセンター
26 緑が丘児童館	65	国造コミュニティセンター	<美化センター>	
<子育て支援施設>	66	緑が丘コミュニティセンター	99	能美美化センター・不燃物処理場
27 福島子育て支援センター	<地区公民館>		/	
28 能美市子育て支援センター	67	根上地区公民館		
29 緑が丘子育て支援センター	68	寺井地区公民館		
● 保育園・学校等	69	辰口地区公民館		
<保育園>	<図書館>			
30 大釜屋保育園	70	根上図書館		
31 福岡保育園	71	辰口図書館		
32 根上南部保育園	72	寺井図書館		
33 大成保育園	<博物館等>			

資料：能美市ホームページ等